



避難訓練（積雪期火災） ～ご家庭でも防災意識の向上を！～

今日は、積雪期の火災を想定した避難訓練を行いました。雪国に暮らす私たちにとって、雪がある時期とそうでない時期では、地震や火災など災害が起こった場合の対処の仕方に違いがあります。雪や寒さが気にならない時期であれば『安全に素早く』避難することが第一です。しかし、寒さの厳しい地域では（災害の状況にもよりますが）校舎に戻れないことにより、寒さで体調を崩してしまう可能性もあります。そのため夏季より少し時間がかかっても、『寒さや雪に対する備え』をしながら避難する必要があります。そこで今回の避難訓練で子どもたちは①避難開始の放送後、防寒着に着替える②長靴など持って来る、履いて（今回は内履きで）避難する③避難の指示をよく聞き行動すること、私たち職員は①安全な避難経路を選択する②子どもたちに的確な指示を出し誘導すること、を主なねらいとして訓練しました。



子どもたちは、いつもの約束である「おさない」「かけない」「しゃべらない」「もどらない」を頭に入れ、防火扉を一行で安全にくぐりながらしっかり避難することができました。さすがでした。

全体会では、私からは子どもたちに「寝ているところは1階ですか？2階ですか？誰と一緒にですか？一人ですか？冬、お家の1階の暖房のあるところから火が出ているみたいです。家族はまだ眠っていて、最初に気付いたのは自分です。どうしますか？お家の人と話し合ってみましょう。」と投げかけました。家庭での防災について、話題にしてくださるとうれしいです。



その後、教頭先生が、「火災から身を守るために」と題して、住宅火災の原因ランキングや家庭での約束、避難の仕方などについてお話をしてくれました。子どもたちは、ここでも真剣な態度で聞いていました。

たった一つの大事な命です。折に触れて、防災意識を高めていきたいものです。

1 / 16 上学年スキー教室①無事終了 この後もよろしくお願いします！

16日（金）、たざわ湖スキー場で1回目の上学年スキー教室がありました。今回のスキー教室は、西木スキー連盟の皆さんを中心に指導のご協力をお願いし、技術や希望を優先した4～6年生が混ざったグループ編成で行いました。昨年度から保護者の皆さんの負担軽減を考慮して始めたものです。冬休み明けすぐではありましたが、子どもたちは、的確なアドバイスをいただきながら、けがなく無事に、楽しくスキーができました。



スキー教室は、あさっては下学年のスキー教室、30日（金）は2回目の上学年スキー教室と続いていきます。この2回のスキー教室では学年毎のグループ編成で行います。昨年度同様に保護者の皆さんから全面的なご協力をいただくことに感謝いたします。雪国ならではのスポーツであるスキーを存分に楽しみながら、けがのない安全な楽しいスキー教室になることを願っています。

なお、数年に一度の警報級の天候になるという予報も出ています。子どもたちや保護者の皆さんの安全を第一にした判断が必要となり、前日、または当日の朝、テトルで緊急連絡を行うこともあります。どうかご理解のほど、よろしくお願いします。

くいっこたちの活躍紹介 がんばった！おめでとう！

○第23回渡部忠杯秋田県小学生ソフトテニスインドア大会 12月28日

女子2部 第3位 R.Sさん R.Sさん（仙北市ジュニア）

女子1部 第1位 K.Eさん ※大曲ジュニアの人とペア

○第23回秋田県小学生インドアソフトテニス選手権大会 12月28日

女子1部 第1位 K.Eさん ※大曲ジュニアの人とペア

○第77回県民スポーツ大会 1月12日

小学4年 女子大回転 第2位 S.Nさん

小学5年 男子大回転 第3位 H.Sさん